

放射線障害防止法によって規制されている放射性同位元素の
陸上輸送中の紛失・盗難事例について

番号	発生年月日	態様	事業者名	概要
1	S35.2.16 (発生)	盗難	弘前大学理学部 (青森県)	リン 32 5 ミリキュリー(185MBq)入りの <u>書留小包が郵送中に盗難</u> にあった。ラジオ等で呼びかけた結果、4日後に発見され、汚染等異常はなかった。
2	S37.3.11 (判明)	紛失	日本鋼管(株) 鶴見造船所 (神奈川県)	コバルト 60 150 ミリキュリー(5.55GBq)が紛失しているのに37年3月11日に気づき、調査の結果、36年12月26日に <u>輸送中の車から積み替えた際に紛失</u> したものと判明し、3月20に長野県柏原にて発見し、回収した。線源及び容器には異常はなかった。
3	S45.3.27 (発生)	紛失	東亜非破壊検査(株) (福岡県)	イリジウム 192 10 キュリー (370MBq)を茨城県鹿島郡の <u>県道を運搬中に紛失</u> した。4日後に発見したが、容器等に異常はなかった。
4	S47.10.6 (判明)	紛失	(社)日本アイソトープ協会 (東京都)	47年10月5日に発送したクリプトン 85 60 ミリキュリー(2,220MBq)をトラックで運搬中に行方不明になった。10月24日に <u>他社の運送会社営業所において発見</u> された。梱包及び線源に異常はなかった。
5	S48.3.13 (発生)	紛失	シンロイヒ(株) 大船工場 (神奈川県)	大船工場から東芝横須賀工場へ輸送中のプロメチウム 147 96 ミリキュリー(3,552MBq)が <u>紛失</u> した。
6	S58.8.13 (判明)	盗難	根本特殊化学(株) (茨城県) やまとや運輸(有) (茨城県)	昭和58年8月13日に茨城県水海道市内において、根本特殊化学(株)筑波工場より運搬依頼を受けた夜光塗料を塗った目覚まし時計の文字板(プロメチウム 147、1枚当たり約50 μ キュリー(約1.85MBq)28,698枚)を積載した、やまとや運輸(有)所有の <u>コンテナ車が盗難</u> にあった。運転手が前日夕刻に同社の <u>駐車場に駐車したものが、翌朝までに盗まれたものである</u> 。昭和58年8月13日に科学技術庁に連絡した。盗まれた車両については8月16日に千葉県野田市において乗り捨てられているのが発見され、線源のうち10枚以外は回収された。更に、8月22日に文字板8枚が発見回収されたが、残り2枚は回収できなかった。

(注1) 出典:

- ・「放射性同位元素等事故例 放射線障害防止法関係 (昭和33年~平成18年10月) / 財団法人 原子力安全技術センター
- ・放射性物質及び放射線の関係する事故・トラブルについて(原子力安全委員会放射線障害防止基本専門部会(平成14年7月))

(注2) 国土交通省(旧運輸省)への報告義務は、昭和56年5月18日から、放射性同位元素等車両運搬規則により規定。番号6の事例は、運輸省(当時)に対しても報告がなされている。